

理念:「個の尊重」「安心と信頼」を大切に、
質の高いサービス提供を目指します。

■発行日:令和 2年 9月

■発行:指定管理者

公益財団法人横浜市総合保健医療財団

■発行責任者:総合相談室長 伊藤未知代

〒222-0035

横浜市港北区鳥山町1735番地

☎045(475)0103 Fax.045(475)0101

うろこ雲など見ると、秋を感じるようになりました。
草花が増える季節で、「秋の七草」も有るそうです。

『萩・尾花・葛花・撫子・女郎花・藤袴・桔梗』

春の七草は 食を楽しむものですが、秋は 観賞を楽しむものです。目福を楽しみつつ、薬用など実用的な草花が、昔から日本人に親しまれたものとして選ばれたようで、万葉集の歌が始まりとのことでした。

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、体調をお崩しになりませんよう、おありがとうございます。



10月の行事食

10月12日(月) 秋の味覚御膳

※体育の日が 今年度は7月スポーツの日に
変更されましたが、行事食は継続します。



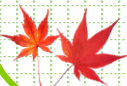
きのこご飯・秋サケのもみじ揚げ

松風焼き・さつま芋の煮物

壬生菜のしめじ和え・季節の果物(柿・梨)



10月22日(木) 郷土食(富山県)



ぶり大根・なすのずんだ和え

ごはん・みそ汁・オレンジ



職員紹介

初めまして。

4月から 診療所病棟で
働かせていただくこと
になりました看護師の
広瀬佐知子です。



これまで障害者病棟と泌尿器科病棟で働いてきました。ご利用者様やご家族様と深く関わりが持てる慢性期看護に携わりたいと思い、転職をしてきました。早4か月が経ちましたが、わからないことが多く、先輩方の温かいご指導のおかげで多くのことを学ばせていただいています。また、施設内で声をかけて下さる方もいて、温かい職場の雰囲気を感じています。

私の趣味は 自然の中で過ごす ハイキングやキャンプです。今は自粛で 大好きな自然を満喫することが 出来ないのが 残念です。コロナ禍でいろいろなことが制限され、満足する日常生活が送れないこともあります。今は、平凡な日々を過ごせていることに感謝したいと思います。

暑い夏に負けないよう、しっかり食べて、体調管理を行い、元気に働いていきたいと思っています。よろしくお願いします。

8月のご様子

季節の取り組み

～朝顔の種の保存～

ガーデニングスペースで
きれいに咲いた朝顔の種を
収穫いたしました♪



文化祭中止のお知らせ

毎年10月に開催しております文化祭は、新型コロナウイルス 感染予防のため、今年は中止とさせていただきますこととなりました。

引き続き三密を避け、予防の徹底に努めてまいります。ご家族とご本人様が直にお会いできない期間が続いていますが、どうぞご協力の程、宜しくお願い申し上げます。





郷土食巡りの旅 ～世界へ、インド編～

8月27日(木)

スパイスが
効いているわ～☆

美味しい！！
元気が出るわ



・キーマカレー・サラダ・フルーツヨーグルト・スープ



インドの食事はスパイスを
ふんだんに使います☆
『医食同源』ですね！



お家で出来る感染症対策 ～消毒・清掃方法～

前回は、接触感染の予防で「手洗い」についてのお話でした。

今回は、お掃除による除菌方法です。感染リスクを減らすためにも家の中も定期的に除菌しましょう。

《使用する薬剤》 0.05%の次亜塩素酸ナトリウム

《作り方》 原液濃度 5%～6%の塩素系漂白剤を使用する場合は、500ml のペットボトルの水に 5ml
(ペットボトルのキャップ1杯) の塩素系漂白剤をいれます



<注意点>

- ・次亜塩素酸ナトリウム希釈液は強アルカリ性。必ず手袋、マスク着用します。
- ・目に入ったり、吸い込むと危険ですので「噴霧」は絶対にしてはいけません。
- ・換気をしながら行いましょう。
- ・作った消毒液は24時間で交換しましょう。その間、保管するときは、飲み物との間違いを防止するため「消毒液」の表示をしっかりとしましょう。
- ・金属部分は腐食するものがあるので、希釈液で拭き10分程度たったら水拭きをします。
- ・使用する雑巾は使い捨てが良いですが、再利用する場合は、最後に塩素系漂白剤で消毒しましょう。

<掃除場所>

人の手を介して感染します。良く触れるところを重点的に行いましょう。

(スイッチ・蛇口・トイレ内・ドアノブ・手すり机・椅子・引き出し・キーボード・電話機など)

<掃除の順番>



ウイルスを残さないように「上から下へ」



一方方向でまっすぐ拭き上げる。

看護部 感染褥瘡委員会